

令和4年5月定例会

議案説明資料
予算に関する説明書
(令和4年度5月補正予算等関係)

教育委員会

* トータルコストについて

トータルコストは、事業ごとに事業費と人件費を一体としたコストを表します。あくまで、費用対効果を判断するための参考表記ですので、職員定数と厳密には一致していません。

令和4年5月定例会 議案説明資料目次

教育委員会

【予算関係】

(一般会計)

議案番号	件名	課名等	頁
第2号	令和4年度鳥取県一般会計補正予算(第2号)		
	1 補正予算説明資料	(総括表)	3
		教育環境課	4
		特別支援教育課	5
		美術館整備局 美術館整備課	6~8
	2 歳入歳出事項別明細書		9~10
	3 節の明細		11
	4 債務負担行為に関する調書	教育環境課ほか	12

【予算関係以外】

(報告)

報告番号	件名	課名等	頁
第1号	議会の委任による専決処分 of 報告について	人権教育課	13
	(10) 鳥取県育英奨学資金貸付金の返還請求等に係る訴え の提起について(令和4年5月7日専決)		
第2号	長期継続契約の締結状況について	小中学校課ほか	14

議案第2号

議案説明資料総括表

教育委員会(単位:千円)

課名	補正前の額	補正額	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(一般会計) 特別支援教育課	398,413	13,519	411,932	13,519				
美術館整備局 美術館整備課	107,062	8,670	115,732				8,670	
合計	62,959,508	22,189	62,981,697	13,519			8,670	

(一般会計)	
教育環境課	(新) [債務負担行為]海洋練習船「若鳥丸」代船建造事業
特別支援教育課	県立特別支援学校通学支援事業
美術館整備局 美術館整備課	[債務負担行為]鳥取県立美術館整備推進事業 (新) 地域でつくる美術館応援事業 (新) 全県美術館構想に向けたネットワークづくりスタートアップ事業

令和4年度一般会計補正予算説明資料

10款 教育費

4項 高等学校費

教育環境課（内線：7698）

2目 高等学校管理費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) [債務負担行為] 海洋練習船「若鳥丸」代船建造事業	0	[債務負担行為] 13,960	[債務負担行為] 13,960				[債務負担行為] 13,960	
トータルコスト	0	789	789	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.1人	0.1人	海洋練習船の基本設計委託				
工程表の政策内容	魅力ある学校づくり、特色ある学校運営の推進							

事業内容の説明

1 事業の目的、概要

境港総合技術高校が水産実習実施のため所有している海洋練習船「若鳥丸」（平成15年3月竣工）は、令和4年度で船齢20年となり、経年劣化による修繕・維持費の増大や故障リスクが懸念されるため、代船建造に向け基本設計を行う。

2 主な事業内容

（単位：千円）

区分	基本条件（案）	予算額
基本設計	設計期間：令和4～5年度 規模：400トン 定員：49人（船員17人、教官2人、生徒28人、調査員2人） 航行区域：近海区域、非国際航海	債務負担行為 （期間：令和5年度） 13,960

3 今後の方針、予定

<代船の必要性>

- 境港総合技術高校は本県唯一の水産学科を有し、今後も基幹産業である水産業に携わる地元の漁業者等を育成する必要がある。
- 一般的な水産実習船の耐用年数は約20年とされており、部品の不足や高額な点検費用が課題となっている。
- 今後の新たな人材育成方針に見合った規模や設備が求められている。

<人材育成の基本方針>

内航船の海技士の育成	船舶の安全・適切な運航のための知識・技術の習得及び内航船員としての資質・能力を身につける。
地元漁業を担う人材育成	生産性が高く、持続可能な漁業を目指す力をつける。
調査研究	生徒の探求心の向上や地域への貢献のため、県内大学、試験研究機関と連携した水産資源や海洋環境の調査研究を実施する。

<今後の予定>

年度	PFI手法を導入しない場合	PFI手法を導入する場合
R4	導入可能性調査（R4年9月末まで） ・10月頃に「県有施設・資産有効活用戦略会議」において正式決定	
	基本設計委託（R4年8月～R5年5月） ・県有施設・資産有効活用戦略会議（R4年10月予定）でPFI非導入となった場合はR5年末まで設計期間を延長し、実勢価格を反映した船価を算定する	
R5		アドバイザー委託 ・公募実施のための支援 実施方針公表
	建造費予算要求	PFI事業費（建造費等）要求 PFI事業者公募・決定・議決・契約
R6	代船建造（1年目）・・・現船を国内航海船に登録変更する	
R7	代船建造（2年目）・・・令和8年2月竣工予定	
R8	代船運行開始	

4 事業目標・取組状況・改善点

代船においては、県内唯一の水産学科を有する専門高校として、内航船の船員などニーズの高い人材や地元漁業を支える人材を育成すること、生徒の水産・海洋分野への就職や海洋関係の大学の進学につなげることに重点を置くこととした。

人材育成の基本方針を達成するとともに、維持管理経費や今後の人口減少に伴う生徒数の減を踏まえた船の規模や設備の最適化を図る。併せて、安全性や居住空間の快適性を確保する。

令和4年度一般会計補正予算説明資料

10款 教育費

1項 教育総務費

特別支援教育課（内線：7924）

5目 教育振興費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
県立特別支援学校通学支援事業	234,802	13,519	248,321	13,519				
トータルコスト	263,192	14,308	277,500	（補正に係る主な業務内容） バスの運行委託				
従事する職員数	3.6人	0.1人	3.7人					
工程表の政策内容	特別支援教育の充実							
事業内容の説明				【「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」充当事業】				
1 事業の目的、概要								
<p>県立特別支援学校に通学する児童生徒の安全確保及び保護者の負担軽減を図るため運行している通学バスについて、新型コロナウイルス感染症予防のため、増便又は大型化を行う。</p>								
2 主な事業内容				（単位：千円）				
区 分	事 業 内 容						予算額	
県立特別支援学校通学バス運行管理事業	白兎・倉吉・米子養護学校の通学バスについて、増便又は大型化による運行を行う。						13,519	
合 計						13,519		
3 事業目標・取組状況・改善点								
<p><事業目標> 様々な障がいの程度に応じた通学手段を確保することで、障がいのある児童生徒の学ぶ機会を保障する。</p> <p><取組状況・改善点> 令和2年度から、新型コロナウイルス感染防止対策として、増便又は大型化して運行している。 令和4年度は、夏休み前までの運行を予定していたが、新型コロナウイルス感染症流行の状況を踏まえた上で、年度末まで延長して運行する。</p>								

令和4年度一般会計補正予算説明資料

10款 教育費

6項 社会教育費

美術館整備課（電話：0858-47-3011）

3目 博物館費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
[債務負担行為]鳥取県立美術館整備推進事業	97,933	[債務負担行為] 172,066 0	[債務負担行為] 172,066 97,933				[債務負担行為] 172,066	
トータルコスト	121,591	789	122,380	（補正に係る主な業務内容）				
従事する職員数	3.0人	0.1人	3.1人	PFI事業者との調整、契約事務				
工程表の政策内容	未来を「つくる」県立美術館整備による文化芸術の創造・発展							

事業内容の説明

1 事業の目的、概要

令和7年春に開館予定の県立美術館については、PFI手法により整備及び開館準備業務を進めている。

令和4年1月から着工したところであるが、急激な資材の高騰、労務費の上昇に伴い、建設費が大幅に上昇する状況となったため、県・PFI事業者で契約書第75条に基づく協議により高騰額を両者で負担することとし、県負担額については県へ建物引渡し完了する令和5年度に支払う。

2 主な事業内容

（単位：千円）

項目	金額	備考
① 高騰総額	372,346	R2.3時点（契約時点）の単価とR4.3時点（最新の単価改定時点）の比較 うち、資材300,747千円、労務費71,599千円
② 入札時の県仕様を上回る部分の精査・効率化等	110,000	美術館のレベル・クオリティを落とさず、精査・効率化を図る。 収蔵庫内免震装置台数精査（収蔵方法を工夫し対応）、展示室箱形展示ケース台数精査、非常用発電機仕様見直し等
③ 差引	262,346	①－②
④ 事業者負担額	90,280	契約時建設工事費総額（6,018,639千円）の1.5%
⑤ 県負担額	172,066	契約時建設工事費総額の1.5%を超える部分を負担 （③－④）

3 事業者負担割合の考え方

- ・PFI事業では、入札時点では想定できなかった急激で著しい物価上昇等への対応は、発注者と受注者が協議の上、基準を決定する必要がある。
- ・公共工事においては事業者負担割合1.0%を適用させるところ、本事業はPFI事業であることに鑑み、公共工事標準請負契約約款逐条解説において経営上最小限必要な利益まで損なわれないよう配慮した基準と解説されている事業者負担割合1.5%を適用させることとした。

4 今後の予定

令和4年5月議会
令和4年9月議会

予算（債務負担行為）提案 ⇒ 予算成立後、仮契約を締結
契約変更に係る議案提案

令和6年2月議会

※令和5年度当初予算成立後、2月議会までに精算変更及び銀行借入利息精算に係る仮契約を締結
契約変更に係る議案提案
※変更契約に係る支払いは県へ建物引渡し完了する令和5年度末を予定

令和4年度一般会計補正予算説明資料

10款 教育費

6項 社会教育費

美術館整備課（電話：0858-47-3011）

3目 博物館費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
（新）地域でつくる美術館応援事業	0	5,000	5,000				5,000	
トータルコスト	0	5,789	5,789	（補正に係る主な業務内容） 県立美術館の開館効果を県全体に波及させるプロジェクトに係る補助業務等				
従事する職員数	0.0人	0.1人	0.1人					
工程表の政策内容	未来を「つくる」県立美術館整備による文化芸術の創造・発展							
事業内容の説明								
1 事業の目的、概要								
<p>令和7年春に予定される県立美術館の開館効果を県全体に波及させるプロジェクトとして地域や関係施設等による県立美術館開館に向けた取組を応援することで、県立美術館の効果的なPRや地域活性化につなげていくとともに地元の機運を醸成していく。</p>								
2 主な事業内容 （単位：千円）								
項目	金額	内容						
美術館開館に向けた機運醸成等に係る催事等への支援	5,000	<p>○地域で活動する団体等が取り組む美術館開館に向けた機運醸成及び地域活性化につながる取組を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 補助対象：催事等開催に係る経費 ・ 補助率：2/3（限度額：1,000千円、5件程度） 						
3 事業目標・取組状況・改善点								
<p>美術館開館に向けた全県の盛り上がり、機運醸成を図る必要があり、地元である中部地区で実施する機運醸成に係る催事等を応援し、中部地区から全県へと波及する効果的なPR、機運醸成を図る。</p>								

令和4年度一般会計補正予算説明資料

10款 教育費

6 項 社会教育費

美術館整備課（電話：0858-47-3011）

3 目 博物館費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
（新）全県美術館構想に向けたネットワークづくりスタートアップ事業	0	3,670	3,670				3,670	
トータルコスト	0	4,459	4,459	（補正に係る主な業務内容） 全県美術館構想に向けたネットワークづくりに係る補助業務等				
従事する職員数	0.0人	0.1人	0.1人					
工程表の政策内容	未来を「つくる」県立美術館整備による文化芸術の創造・発展							
事業内容の説明								
1 事業の目的、概要								
<p>県内のどこに住んでいても県立美術館を含む各施設の文化的サービスを楽しむことができるようにするため、県立美術館と県内の他の美術館及び文化施設との間で協力・連携のネットワークづくりを推進するとともに、地域の学校など身近なところでも文化芸術に親しみを感じてもらい、新しい文化の創造・発展へとつなぐ取組を開館3年前に先行して実施し、全県的に推進していく。</p>								
2 主な事業内容 （単位：千円）								
	項目	金額	内容					
①	美術館連携促進事業	2,500	<p>○県内美術館等が県内外の美術館等と連携し実施する展示事業の開催経費を支援する。 ・補助対象：展示事業に係る作品の輸送や広報等に係る経費 ・補助率：10/10（限度額：500千円、5件程度）</p>					
②	学校所蔵芸術作品調査事業（身近なアート作品掘り起こし）	1,170	<p>○県内各学校に所蔵されている芸術作品の掘り起こしを行い、その作品の価値や背景を調査して公開することで、作品に光をあてるとともに、児童生徒や地域の住民が文化芸術に親しむ機会につなげる。</p>					
	計	3,670						
3 事業目標・取組状況・改善点								
<p>美術館開館に向けた全県の盛り上がり、機運醸成を図る必要があり、県内全域で美術に触れる環境づくりや美術館開館のPRを行うことで、より多くの県民へ文化芸術に親しみを持ってもらうとともに県立美術館への意識付けを図る。</p>								

令和4年度一般会計補正予算(第2号)歳入歳出事項別明細書(教育委員会)

(単位：千円)

款 項 目	10款 教育費									
	節 別	補正前	補正額	補正後	1項 教育総務費			5目 教育振興費		
					補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後
1 報 酬	1,802,578		1,802,578	390,055		390,055	1,805		1,805	
2 給 料	26,517,078		26,517,078	503,772		503,772				
3 職 員 手 当 等	18,053,107		18,053,107	403,792		403,792				
4 共 済 費	8,446,670		8,446,670	231,857		231,857				
5 災 害 補 償 費										
6 恩 給 及 び 退 職 年 金	24,520		24,520	24,520		24,520				
7 報 償 費	129,511	1,170	130,681	92,827		92,827	21,983		21,983	
8 旅 費	450,507		450,507	210,335		210,335	27,614		27,614	
費 用 弁 償	75,516		75,516	28,575		28,575	7,992		7,992	
普 通 旅 費	321,839		321,839	141,308		141,308	11,118		11,118	
特 別 旅 費	53,152		53,152	40,452		40,452	8,504		8,504	
9 交 際 費	300		300	300		300				
10 需 用 費	967,461		967,461	668,450		668,450	10,651		10,651	
11 役 務 費	242,866		242,866	160,729		160,729	7,498		7,498	
12 委 託 料	1,607,396	13,519	1,620,915	982,306	13,519	995,825	213,773	13,519	227,292	
13 使 用 料 及 び 賃 借 料	1,119,856		1,119,856	985,662		985,662	24,047		24,047	
14 工 事 請 負 費	1,220,248		1,220,248	944,905		944,905				
15 原 材 料 費	9,284		9,284							
16 公 有 財 産 購 入 費										
17 備 品 購 入 費	237,614		237,614	103,619		103,619	6,000		6,000	
18 負 担 金 、 補 助 金 及 び 交 付 金	1,865,729	7,500	1,873,229	1,560,772		1,560,772	88,310		88,310	
19 扶 助 費	91,168		91,168	91,018		91,018	91,018		91,018	
20 貸 付 金	1,176		1,176	1,176		1,176				
21 補 償 、 賠 償 金 及 び 填 金										
22 償 還 金 、 利 子 及 び 割 引 料	38,263		38,263	38,263		38,263				
23 投 資 及 び 出 資 金										
24 積 立 金	133,583		133,583	133,583		133,583				
25 寄 付 金										
26 公 課 費	377		377	377		377				
27 繰 出 金	216		216	216		216				
予 備 費										
計	62,959,508	22,189	62,981,697	7,528,534	13,519	7,542,053	492,699	13,519	506,218	
財 源										
内 国 庫 支 出 金	10,472,674	13,519	10,486,193	1,532,545	13,519	1,546,064	76,835	13,519	90,354	
地 方 債	769,000		769,000	661,000		661,000				
内 そ の 他	1,720,887		1,720,887	313,834		313,834	1,473		1,473	
一 般 財 源	49,996,947	8,670	50,005,617	5,021,155		5,021,155	414,391		414,391	

令和4年度一般会計補正予算(第2号)歳入歳出事項別明細書(教育委員会)

(単位：千円)

款 項 目	6項 社会教育費					
	節 別	補正前	補正額	補正後	3目 博物館費	
					補正前	補正額
1 報 酬	99,885		99,885	1,213		1,213
2 給 料	338,490		338,490			
3 職 員 手 当 等	207,283		207,283			
4 共 済 費	122,240		122,240			
5 災 害 補 償 費						
6 恩 給 及 び 退 職 年 金						
7 報 償 費	11,092	1,170	12,262	6,024	1,170	7,194
8 旅 費	28,502		28,502	13,059		13,059
費 用 弁 償	7,176		7,176	1,333		1,333
普 通 旅 費	14,636		14,636	8,777		8,777
特 別 旅 費	6,690		6,690	2,949		2,949
9 交 際 費						
10 需 用 費	77,781		77,781	39,121		39,121
11 役 務 費	33,936		33,936	17,152		17,152
12 委 託 料	408,841		408,841	157,639		157,639
13 使 用 料 及 び 賃 借 料	78,334		78,334	6,109		6,109
14 工 事 請 負 費	105,877		105,877	6,902		6,902
15 原 材 料 費						
16 公 有 財 産 購 入 費						
17 備 品 購 入 費	97,681		97,681	2,923		2,923
18 負 担 金 、 補 助 金 及 び 交 付 金	147,002	7,500	154,502	83,543	7,500	91,043
19 扶 助 費						
20 貸 付 金						
21 補 償 、 補 填 及 び 賠 償 金						
22 償 還 金 、 利 子 及 び 割 引 料						
23 投 資 及 び 出 資 金						
24 積 立 金						
25 寄 付 金						
26 公 課 費						
27 繰 出 金						
予 備 費						
計	1,756,944	8,670	1,765,614	333,685	8,670	342,355
財 源						
内 国 庫 支 出 金	52,665		52,665			
地 方 債	108,000		108,000	9,000		9,000
そ の 他	27,355		27,355	21,199		21,199
一 般 財 源	1,568,924	8,670	1,577,594	303,486	8,670	312,156

節 の 明 細

項		目	金額（千円）等	
10	教育費			
	6	社会教育費		
		3	博物館費	
			負担金、補助及び交付金	
			地域でつくる美術館応援事業補助金	5,000
			美術館連携促進事業補助金	2,500

債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額
又は支出額の見込み及び当該年度以降の支出予定額等に関する調書

追加

事 項	課 名	限度額	前年度末までの支出(見込)額		当該年度以降の支出予定額		左 の 財 源 内 訳				
			期 間	金 額	期 間	金 額	特 定 財 源			一般財源	
							国庫支出金	地方債	その他		
令和4年度 海洋練習船「若鳥丸」代 船建造事業	教育環境 課	千円 13,960		千円	令和5年度	13,960	千円	千円	千円	千円	13,960
令和4年度 鳥取県立美術館整備推 進事業	美術館整 備局美術 館整備課	172,066			令和5年度	172,066					172,066

件名	<p>議会の委任による専決処分の報告について (10) 鳥取県育英奨学資金貸付金の返還請求等に係る訴えの提起について (令和4年5月7日専決)</p>
提出理由及び概要	<p>1 提出理由 地方自治法(昭和22年法律第67号)第180条第1項の規定により、鳥取県育英奨学資金貸付金の返還請求等に係る訴えの提起について、次のとおり専決処分をしたので、同条第2項の規定により、これを本議会に報告するものである。</p> <p>2 概要 (1) 請求の相手方 鳥取市内 個人2名(借受者、連帯保証人)</p> <p>(2) 請求の趣旨 鳥取県育英奨学資金貸付金の借受者及びその連帯保証人である相手方に対し、当該貸付金の返還を求めるとともに、訴訟費用の負担を求める。併せて、当該貸付金の返還について、仮執行の宣言を求める。</p> <p>(3) 請求までの経過 ① 平成25年3月分の返還より長期未納が発生した。 ② 平成28年度にサービサーへ委託したところ、連帯保証人より分割での入金があった。しかしながら、委託契約期間終了後は入金が滞り、平成29年度以降再度委託したが入金は再開されなかった。 ③ 令和2年度以降は借受者の自宅訪問を繰り返したが、反応がなかった。 ④ 支払督促を裁判所に申し立てたところ、分割支払の異議申立があり、民事訴訟法の規定により訴訟へ移行した。</p> <p>(4) 当該奨学金の返還滞納額 当該奨学金の返還滞納額は、954,000円である。</p> <p>【参考】 管轄裁判所は、鳥取簡易裁判所である。</p>

長期継続契約の締結状況について

[新規契約]

番号	契約所属名	種類	契約対象物品	数量	契約の相手方	契約金額 円	契約期間	設置場所等
1	小中学校課	物品 保守	ノートパソコン	1台	鳥取市商栄町221番地1 株式会社愛進堂	253,090	令和4年3月31日 ～令和7年3月31日	鳥取県教育センター
2	小中学校課	物品 保守	ノートパソコン	3台	米子市両三柳328番地 株式会社ケーオウエイ	672,100	令和4年4月1日 ～令和8年2月28日	鳥取県教育委員会事務局小中学校課 他1所属
3	高等学校課	物品 保守	マークシートリーダー	2台	米子市両三柳2864番地16 株式会社ケイズ	138,600	令和4年5月1日 ～令和5年4月30日	鳥取県立倉吉総合産業高等学校 他1所属
4	いじめ・不登校 総合対策センター	物品 保守	ノートパソコン	6台	鳥取市商栄町203番地6 株式会社モリックスジャパン	1,466,740	令和4年5月1日 ～令和9年3月31日	鳥取県教育支援センター（ハートフルスペース）

[変更契約]

番号	契約所属名	種類	契約対象物品	数量	契約の相手方	当初報告日	変更内容	
							変更前	変更後
1	東部教育局	物品 保守	ノートパソコン プロジェクター	1台 1台	鳥取市田島721番地 株式会社エコービジネス	平成29年9月14日	契約期間 平成29年4月3日 ～令和4年3月31日 契約金額 349,531円	契約期間 平成29年4月3日 ～令和4年4月5日 契約金額 377,031円